

愛知県生涯学習推進計画
改訂版（平成30年度～平成34年度）

～自己を高め、地域とつながり、未来を築く生涯学習社会～

素案（概要版）

第1章 計画の基本的な考え方

【1 計画策定の背景】

生涯学習を取り巻く社会経済情勢の変化

- ・未曾有の超高齢社会
- ・子ども・若者の貧困問題
- ・家庭教育の困難化
- ・社会のつながりの希薄化
- ・世界的な開発制約要因の強まり
- ・雇用環境の変化
- ・外国人県民の増加による課題
- ・情報環境の変化

【2 計画の趣旨】

本計画は、生涯学習の推進に関係する様々な主体に期待される役割を示すとともに、本県生涯学習施策体系の整理とこれに沿った主要事業の内容を明らかにするものです。

【3 本県の特徴】

- ① 大学等高等教育機関の集積
 - ・多数の大学等高等教育機関が集積し、それぞれ大学等の特色を生かした公開講座の開催や社会人の受入など、様々な生涯学習に関連した活動を展開しています。
- ② 企業の積極的な生涯学習支援活動
 - ・企業が博物館など文化施設を設置
- ③ 持続可能な社会づくりに向けた活発な取組
 - ・愛・地球博や生物多様性条約第10回締約国会議（COP10）の理念の継承及び持続可能な開発のための教育（ESD）に関するユネスコ世界会議の開催を通じ、持続可能な社会づくりに向けた活動が活発に展開されています。

【4 計画の期間】

平成30年度から平成34年度まで（5か年）

【5 基本理念】

「自己を高め、地域とつながり、未来を築く生涯学習社会」を実現していきます。

〈基本理念を実現するための3つの視点〉

- ① 個人の自立を促し、学びを生かす機会の充実
- ② 地域の絆づくり・ネットワークづくりの促進
- ③ 多様な主体による連携・協働の強化

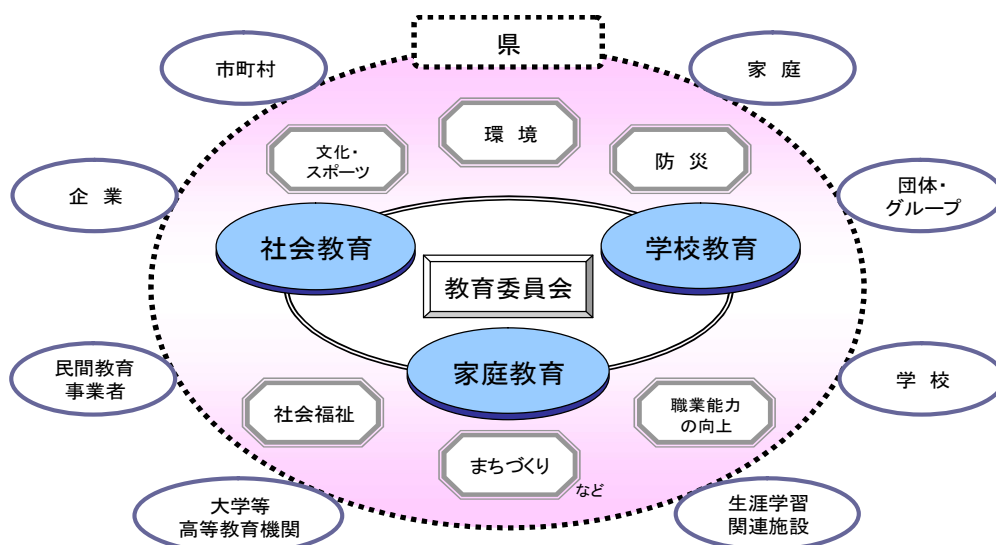
【6 県の生涯学習施策を展開する5つの基本的な柱】

- ① 長寿社会を豊かに生きる生涯学習
- ② 家庭と地域の教育力を高める生涯学習
- ③ 持続可能な社会づくりを進める生涯学習
- ④ 職業的自立を高める生涯学習
- ⑤ 生涯学習推進体制づくり

【7 計画の目標】

基本理念の実現を図るため、計画期間において達成すべき具体的な目標（全体目標、個別目標）を設定します。

〈本計画における生涯学習推進のイメージ図〉



県において、学校教育、家庭教育、社会教育を担う教育委員会の施策及び知事部局の所管する環境、防災、職業能力の向上、社会福祉などの生涯学習関連施策を総合的かつ効果的に実施するとともに、市町村、学校、大学等高等教育機関等の各主体と連携・協働しながら、本県の生涯学習を推進していくことをイメージしたもの

第2章 生涯学習に関わる各主体に期待される役割

生涯学習は、行政だけでなく、本県の生涯学習の特色ともいえる公開講座の開催、社会人の受入などを行う大学等高等教育機関や地域・社会貢献を積極的に推進する多数の企業など様々な主体によって担われています。

そこで、第2章では、各主体がその特性を十分に発揮しつつ、連携・協働することにより、本県生涯学習の一層の推進を図るため、9つの主体の現状・課題、期待される役割を明らかにします。

1 家庭

- 地域社会への参加や隣近所とのつきあいを深め、地域全体でお互いの家庭への助け合い、協力体制の醸成
- 子育てサークルなどへの参加による自らの課題の解決とその経験を生かした地域における子育て支援活動での活躍
- 子どもへの学習支援の場の積極的な活用や、県・市町村の相談窓口などの支援の活用

2 団体・グループ

- 組織力や機動力、専門的な知識や技能を生かした活動による地域課題解決に向けた積極的な取組
- 高齢者などの地域活動、世代間交流へのニーズに対応した機会の提供

3 学校

- 地域学校協働本部の設置の推進、コミュニティ・スクール（学校運営協議会）を導入するなど学校を核とした地域づくりの推進
- 生涯学習施設として学校施設の地域への積極的な開放
- 地域による学習支援との橋渡しや、労働部局等との連携などによる高校中退者等への就労の支援や学び直しのための情報提供

4 生涯学習関連施設

- 高齢者の生きがいづくりや環境、防災など現代的な課題を解決するための講座の開催
- 公民館講座の市民講師、博物館ボランティアガイドなど学習成果を生かして社会参加しようとする人々に対する活動の場や機会の積極的な提供

5 大学等高等教育機関

- 職業人のキャリアアップ、高齢者の社会参画など社会人の学習ニーズに積極的に取り組むことによる社会人受入の推進
- まちづくりなどの地域課題解決のための教育研究資源を活用した地域貢献や、学生の地域活動の推進

6 民間教育事業者

- 多様化する県民の学習ニーズに対応した特色ある講座の開催
- 大学等高等教育機関や博物館・美術館等との連携・協働による地域に密着した魅力ある学習機会の提供

7 企業

- ワーク・ライフ・バランスの推進による、労働者が自己啓発や地域活動等に取り組むことができる職場環境の整備や意識啓発の実施
- 人材・施設等を活用した環境問題への取組、文化・教育の支援など地域貢献の推進

8 市町村

- 学習成果を地域に還元しやすい環境を作り、地域住民によるまちづくりなどを進めることによる新しいコミュニティの再構築
- 人と人を適切に結びつけるコーディネーターの養成と資質の向上

9 県

- 生涯学習情報システム「学びネットあいち」の整備による学習者の利便性の向上
- 市町村単独では実施しにくい専門性の高い人材養成や先導的な生涯学習関連事業の展開

第3章 県の生涯学習施策の展開

計画の基本理念を実現するためには、教育委員会と知事部局とが相互に関連する施策について整合性を図りながら、緊密に連携して本県の施策を総合的かつ効果的に推進することが重要です。

そこで、第3章では、社会経済情勢の変化に的確に対応できるよう、5本の柱を設定し、県の生涯学習施策を展開します。

1 長寿社会を豊かに生きる生涯学習

(1) 「生きる力」を育む学校教育の充実

確かな学力の育成、道徳性・社会性の向上、子どもたちの発達段階に応じた勤労観・職業観を育むキャリア教育の充実 など

(2) 健康づくり・スポーツ活動の促進

「あいち健康プラザ」を中心とした健康長寿の交流拠点づくり、総合型地域スポーツクラブの育成 など

(3) 芸術・文化の振興

「あいちトリエンナーレ」の開催、伝統芸能の保存・伝承への支援、子ども読書活動の充実 など

(4) 高齢期の学びと社会参加活動の促進

「あいちシルバーカレッジ」の開催、社会奉仕活動など老人クラブ活動への支援と活性化、学びを活かした地域活動を支援するための人材育成など

2 家庭と地域の教育力を高める生涯学習

(1) 家庭教育の充実と子育て支援

「親の学び」学習プログラムを活用した講座の開催、子育てネットワーカーの養成、父親の育児参加の促進、子ども会連絡協議会の支援、子どもの学習支援の推進 など

(2) 地域の教育力の向上

放課後子ども教室を実施する市町村への支援、PTA会員を対象とした研修会の開催や情報交換の機会提供、地域の指導者に対する研修 など

(3) 青少年の健全育成

子どもたちの体験活動にかかる青年指導者の養成、体育大会など青年団体の活動の奨励、子どもたちが主体となって取り組むモラル・マナー向上の啓発、経済的に困難な状況にある青少年や、外国人児童生徒の学習支援 など

(4) 食育の推進

「食育ネットあいち」の機能充実、愛知県食育推進ボランティアの活動支援 など

3 持続可能な社会づくりを進める生涯学習

(1) 持続可能な開発のための教育（ESD）の推進

持続可能な未来のあいちの担い手となる環境リーダーの養成、ユネスコスクールの交流支援 など

(2) 環境学習・環境活動の推進

「あいち環境学習プラザ」や「もりの学舎」を拠点とする各種環境学習事業の実施、愛知環境塾などによる人材育成、エコモビリティライフの推進、三河湾環境再生の取組 など

(3) 安心・安全な県民生活の確立

地域の防災人材の育成、交通安全県民運動の実施、防犯ボランティア活動の活性化支援の推進など

(4) 人権意識の啓発

人権教育指導者の育成、「あいち人権啓発プラザ」における情報提供 など

(5) 男女共同参画社会の形成

男女共同参画社会の実現に向けた講座等の開催、女性教育指導者の育成 など

(6) 障害者との共生社会づくり

音声機能障害者に対する発声訓練指導者等支援者の養成、障害者スポーツ教室等の開催 障害者の高等学校進学時などにおける切れ目のない支援の充実 など

(7) 多文化共生社会の推進

通訳などボランティア活動機会の提供、国際理解教育の推進、日本語教育適応学級担当教員の配置 など

(8) 「モノづくり」の継承と発展

「愛知ブランド企業」の認定と優秀な人材の育成、モノづくり愛知の未来を担う理数工学系人材の育成、少年少女発明クラブへの支援 など

4 職業的自立を高める生涯学習

(1) 若者等に対する職業意識・職業観の醸成

学校現場におけるキャリア教育の推進、「ヤング・ジョブ・あいち」における若者への就職支援など

(2) 職業能力の向上

高等技術専門学校における職業訓練、専門高校生の職業能力の向上の推進、農業大学校における研修 など

(3) 社会人の学び直しの推進

リカレント教育推進会議の開催、「学びネットあいち」における通信教育や公開講座などの学習情報の発信、県立大学における高度で専門的な知識を有する職業人の育成 など

5 生涯学習推進体制づくり

(1) 生涯学習推進体制の充実

生涯学習推進本部による効果的・効率的な生涯学習関連施策の推進

(2) 学習情報の提供と相談体制の充実

最新の情報通信技術に対応した「学びネットあいち」の充実 など

(3) 人材・団体の育成と調査・研究の推進

社会教育主事など専門的職員への研修、公民館等を中心とする社会教育の活性化、生涯学習支援ボランティアの活用 など

(4) 生涯学習関連施設の充実

愛知県生涯学習推進センター、愛知県図書館、愛知県美術館の活動充実 など